

「地域の人 大すき ～地域の人から学ぼう～」

本単元で育成する資質・能力

根拠をもとにした思考・判断・表現力

主体性

自己効力感・

1 単元について

本校の総合的な学習の時間の目標は「自分の生活と地域の事象との関わりなどについて、探求的な学習を通して、他者や社会との関わりを深めながら、多面的に追求する方法を身に付け、そこにある問題を主体的に見出し、仲間と協力して解決するとともに、地域（ふるさと）のよさに気付きよりよい生活を創り出すことや自己の生き方などを考えようとする。」である。

第3学年では、「地域の人 大すき ～地域の人から学ぼう～」を学習課題として設定した。生活の中で関わりのあるたくさんの地域の方々の中から、朝の登校を見守って下さる見守り隊に焦点を当てる。見守り隊の活動について知り、活動の目的や地域の方々の子供達に対する思いや願いについて理解することで、自分達が地域の大切な一員として存在していることを感じ取らせたい。

本単元では、導入として学校前の横断歩道の写真を「登校時の様子」と「下校時の様子」を比較することで、学校へ携わっている方がいることに気付かせる。そして、見守り隊の活動を調べたり、携わっている方へのインタビューをしたりする活動を通して自分達が地域の一員として存在していることを感じさせる。そして、学校を代表して、自分達で感謝の気持ちを伝えたいことに結びつけることができる単元であると考えている。

指導に当たっては、見守り隊の活動に取り組む八重中央振興会会長をゲストティーチャーとして招き、インタビューを通して、見守り隊の活動内容や発足の経緯を理解し、見守って下さっている方々の思いや願いに気付かせるよう工夫する。また、学習のゴールを、お世話になっている見守り隊の方々に対して、自分達ができることを考え実践することで意欲が高まり、単元の目標の達成につながると思う。また、他教科との関連について、社会科学習指導要領の第3学年および第4学年（4）「地域社会における災害及び事故の防止について、次のことを見学、調査したり資料を活用したりして調べ、人々の安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力を考えるようにする。」との関連を持たせ、地域の人々が事故の防止のために協力をしていることで、自分達の安全を守るために関わっていることを感じさせたいと考えている。さらに、国語科学習指導要領の第3学年および第4学年B書くこと ②言語活動例エ「目的に合わせ依頼状、案内状、礼状などの手紙を書くこと。」と関連させ、見守り隊の方々へ日頃のお礼を書く活動を通して、実用的な文章としての手紙の書き方を指導し学習へ結び付けていきたい。

そして、資質・能力の育成では、郷土愛に関して見守り隊の活動を通して、地域社会に対する誇りと愛着を育てるきっかけをつくり、協働で学ぶ活動を仕組むことにより、課題解決に向けて自分から進んで表現してまとめる主体性や友達を納得させる思考・判断力、そして、やればできるという自己効力感を育てていきたいと考えている。

- ## 2 目標
- 地域の方々が行っている活動を理解し、活動されている方々の思いや願いについて気付くとともに、地域の方々に感謝の気持ちを表現することができる。

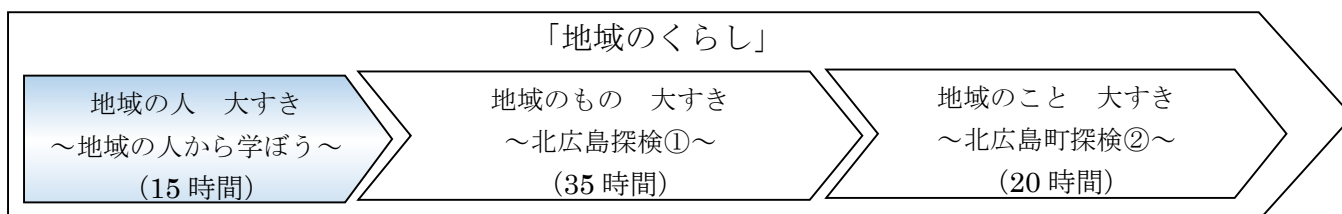
3 評価の観点

スキル	意欲・態度	価値観・倫理観
根拠をもとにした思考・判断・表現力	主体性	自己効力感・郷土愛
①学習課題解決のために必要な事柄や活動について考えることができる。 ②目的に応じて、効果的に表現することができる。	①地域の方々の活動について関心を示し、進んで学習に取り組むことができる。	①地域の方々の話を聞くことを通して、地域の方々の自分達に対する思いや願いに気付くことができる。 ②協働で課題を解決する良さに気付き、自分にできることを考えて実践することができる。

4 評価の方法

- ・発表や話し合いの様子，学習や活動の状況などの観察による評価
- ・学習活動の過程や成果などの記録や作品（ワークシート，報告文，礼状等）を計画的に集積したポートフォリオによる評価
- ・評価カードや学習記録などによる児童の自己評価や相互評価
- ・ゲストティーチャーによる他者評価

5 単元の流れ（全 70 時間）



6 小単元計画（8・9 / 15 時間）

学習活動	指導上の留意点	評価規準【資質・能力】
課題の設定（1） 1 私達の身の回りで関わって下さっている地域の方々や，その方々の活動について考え，課題を持つ。 ・学校の中や外で見かけたり関わったりしている地域の方々を挙げる。 ・朝の登校を見守って下さっている見守り隊の方々のことについて考える。	○今までの学校生活を振り返り，学習や生活で関わりのある地域の方々を挙げることで，たくさんの地域の方々の存在に気付かせるようにする。 ○安全を見守ってくれている地域の方々の存在に気付かせる。	【意欲・態度】 ①地域の方々の活動について関心を示し，進んで学習に取り組むことができる。

<p style="text-align: center;">情報の収集, 整理・分析, 実行 (8)</p> <p>2 見守り隊のことについて, 知っていることを挙げるとともに, 分からないことや知りたいことについて整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段見かける見守り隊の方々の服装や, 立っている場所, 立っている時間等について知っていることを交流する。 ・見守り隊についてよく分からないことや知りたいことを出し合い, まとめる。 <p>3 分からないことや知りたいことを知るための方法について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り隊の活動に取り組まれている地域の方々にお話を聞くことについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○見守り隊について知っていることや分からないことを整理し, 知りたいことを明らかにさせる。 ○分からないこと, 知りたいことを付箋に書かせ整理させる。 	<p>【スキル】</p> <p>①学習課題解決のために必要な事柄や活動について考えることができる。</p> <p>【スキル】</p> <p>①学習課題解決のために必要な事柄や活動について考えることができる。</p>
<p>4 インタビューの仕方について知り, インタビューの準備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビューの仕方について知る。 ・インタビューする内容や順番について細かく決め, インタビューの練習を行う。 <p>5 八重中央振興会会長にインタビューをする。(本時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長にインタビューをし, 分かったことについてメモをとる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○国語科で学習するインタビューの仕方を参考に, 今回のインタビューの際に大切になることを確認する。 ○事前にインタビューの項目や順番を決めておき, スムーズにインタビューやメモができるようにする。 	<p>【スキル】</p> <p>①学習課題解決のために必要な事柄や活動について考えることができる。</p> <p>【価値観・倫理観】</p> <p>①地域の方々の話を聞くことを通して, 地域の方々の自分達に対する思いや願いに気付くことができる。</p>
<p style="text-align: center;">まとめ・創造・表現 (6)</p> <p>6 見守り隊について分かったことを報告文にまとめ整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り隊結成の経緯や人数, 地域の方々の思いや願いについて報告文を書いてまとめる。 <p>7 見守り隊の方々へ, 日々の活動のお礼を伝える方法を考え, 実践する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り隊の方々へ感謝の気持ちを伝える絵は 	<ul style="list-style-type: none"> ○国語科で学習した報告文の書き方を基に, 見守り隊について知って心に残ったことを中心にまとめさせる。 ○国語科の手紙の書き方の学習を生かし, 相手に気持ちを伝える活動に取り組む。 	<p>【価値観・倫理観】</p> <p>②協働で課題を解決する良さに気付き, 自分にできることを考えて実践することができる。</p> <p>【スキル】</p> <p>②目的に応じて, 効果的に表現することができる。</p>

がきを書き，気持ちを表現する。		
-----------------	--	--

7 本時の学習

情報の収集

(1) 本時の目標

地域の方の話を聞くことを通して，見守り隊の活動や活動に携わる方々の思いや願いについて知ることができる。

(2) 評価規準

地域の方の話を聞くことを通して，地域の方々の自分達に対する思いや願いに気付くことができる。

【価値観・倫理観】

(3) 準備物 ワークシート，学校周辺の地図

(4) 本時の展開

	学習活動 (○)，児童の反応 (・)	指導上の留意点◇ ◆配慮を要する児童への 指導の手立て	評価規準 資質・能力 (★) (評価方法)
つかむ・見通す	<p>1 既習事項を振り返る。 ○インタビューの仕方を振り返る。 ・自分の名前を言ってから，相手が聞きやすい声のスピードで話そう。</p> <p>2 めあてを確認する。 八重中央振興会会長さんにインタビューをして，見守り隊について知ろう。</p>	◇相手意識を持って話ができるよう，インタビューでの大事なポイントを思い出させる。	

解決する	<p>3 ゲストティーチャーの紹介を聞き、インタビューをする。</p> <p>○見守り隊の人数や活動場所などについて話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り隊の人は全員で37人もいる。 ・黄色いベストを着ているのは見かけたことがあるよ。 ・場所によって立って下さる人は違って、私達の近くに住んでいらっしゃるね。 ・同じ気持ちを持った人が集まって見守り隊ができたんだね。 	<p>◆大事な言葉や数字をメモできるよう、近くで声かけをする。</p>	
深める・広げる	<p>4 なぜ見守り隊の活動をして下さっているのか考える。</p> <p>○地域の子供達のために、朝早くから立って下さっている理由を聞き、自分達の予想と比較する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・僕達の命を守って下さっているんだ。 ・子供達は「地域の宝」だと考えられているよ。 ・これから事故に遭わないように、気をつけて登校していきたいね。 	<p>◇地域の方々の、子供達への思いや願いなどについてお話してもらえよう、事前をお願いしておく。</p>	<p>★【価値観・倫理観】</p> <p>地域の方々の話を聞くことを通して、地域の方々の自分達に対する思いや願いに気付くことができる。</p> <p>(ワークシート、感想発表、授業観察、他者評価)</p>
まとめる・つなげる	<p>5 振り返りをする。</p> <p>○見守り隊のことについて、初めて知ったことや心に残ったことを感想に書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方は、地域の子供達のことを考えながら生活をして下さっているんだね。 ・地域に住んでいる方々は優しいな。 ・見守り隊の方にしっかり挨拶をして登校しよう。 	<p>◆「初めて知ったこと」「心に残ったこと」「自分が予想していたことと比べて感じたこと」など視点をもたせる。</p> <p>◇時間があれば交流し、感じたことを共有させる。</p>	